

2022年度 決算

- I. 2022年度 連結業績概要
 - II. 2023年度の取り組み
 - III. 補足資料
-

シャープ株式会社
2023年5月11日

連結業績概要

- ・ 2022年度の売上高は、ディスプレイデバイスを除く4セグメントが伸長し、前年を上回る。
- ・ 営業利益・経常利益は、円安やディスプレイ事業の不振の影響が大きく、2015年度以来の赤字となる。

最終利益は、ディスプレイデバイスに関連する減損損失など、一過性の費用を計上したことから、2,608億円の赤字となる。

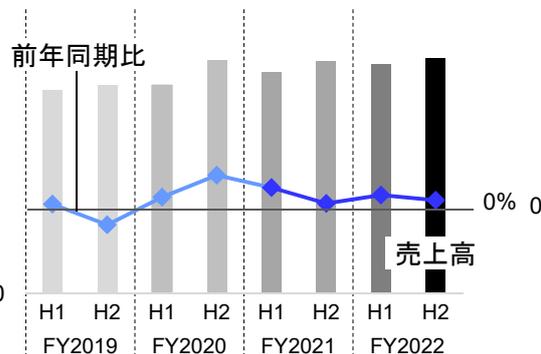
- ・ 2023年度は、最重点目標として最終利益の黒字化に取り組むとともに中長期的な事業の拡大に向け、新規事業の早期具体化や事業変革の加速、ブランド事業を主軸とした事業構造の構築を進める。

I . 2022年度 連結業績概要

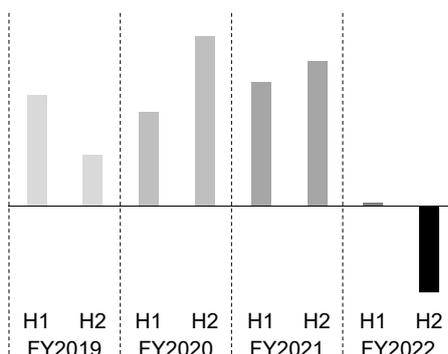
2022年度 連結業績概要

(単位:十億円)	2021年度			2022年度				2022年度	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比	通期予想	予想差
売上高	1,218.2	1,277.3	2,495.5	1,257.9	1,290.1	2,548.1	+2.1%	2,550.0	-1.9
営業利益	39.0 (3.2%)	45.6 (3.6%)	84.7 (3.4%)	1.0 (0.1%)	-26.7 (-2.1%)	-25.7 (-1.0%)	-	-20.0 (-0.8%)	-5.7
経常利益	50.8 (4.2%)	64.0 (5.0%)	114.9 (4.6%)	9.2 (0.7%)	-39.7 (-3.1%)	-30.4 (-1.2%)	-	-	-
最終利益	42.5 (3.5%)	31.4 (2.5%)	73.9 (3.0%)	9.4 (0.8%)	-270.2 (-21.0%)	-260.8 (-10.2%)	-	-	-
1株当たり配当金	40円			0円					
平均為替レート									
ドル円	108.80	113.96	111.38	132.98	135.98	134.48			
ユーロ円	129.39	128.73	129.06	137.22	141.71	139.46			

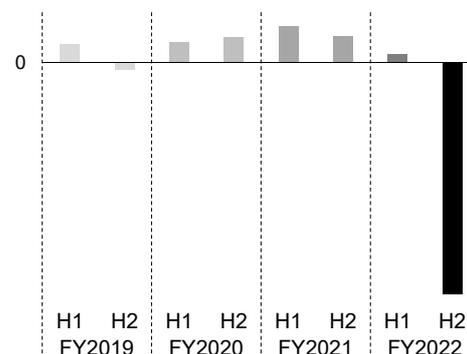
売上高



営業利益



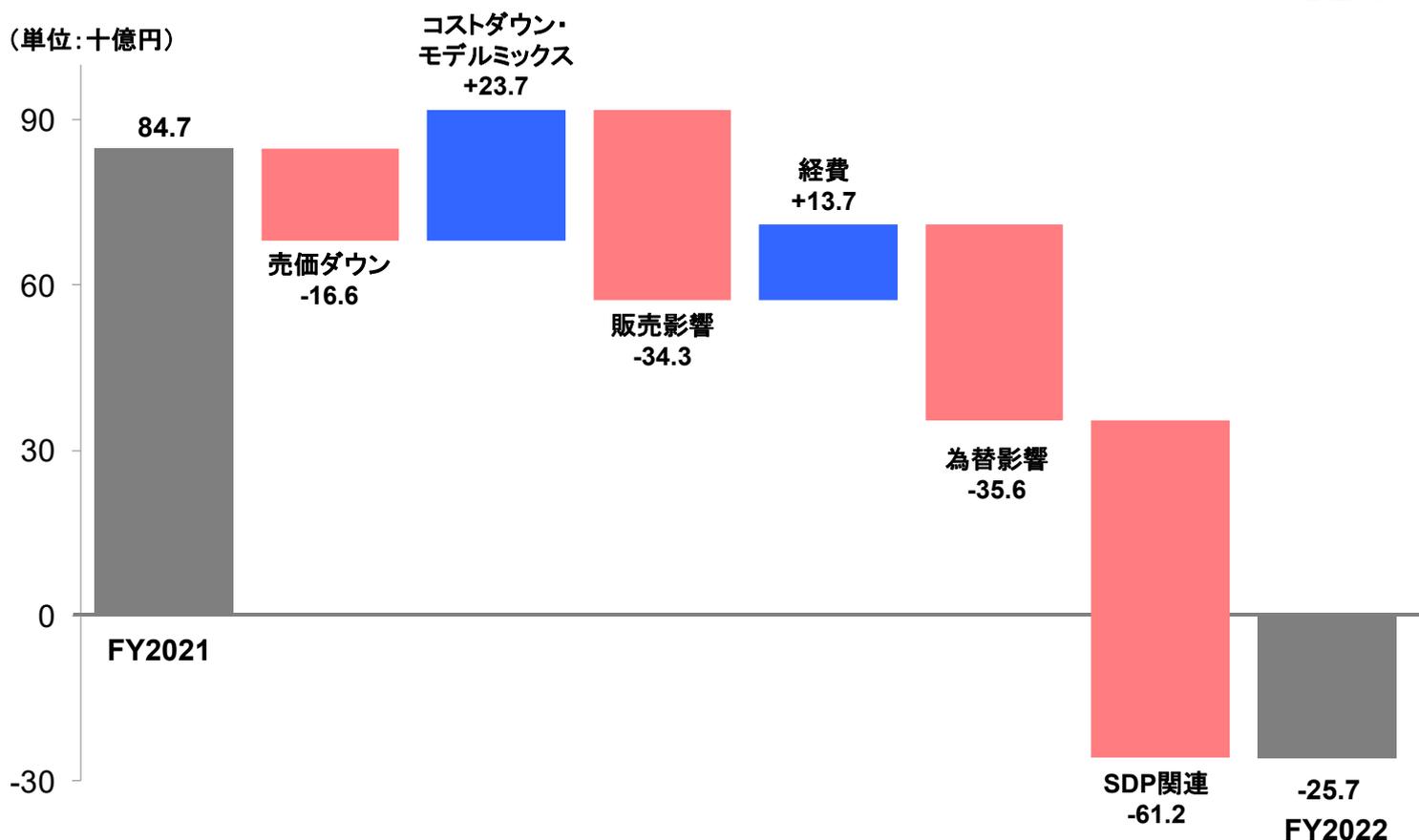
最終利益



(2022年度) 営業利益 要因別増減分析(対前年)

(管理会計)

(単位:十億円)



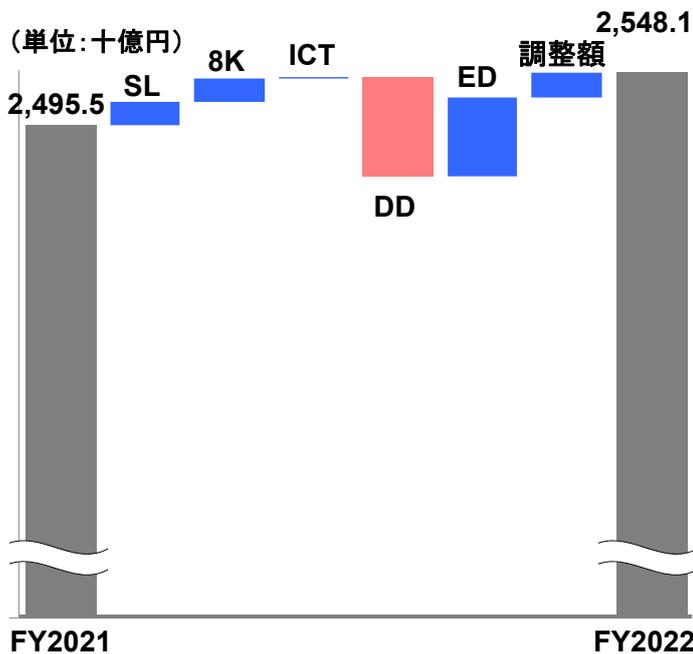
SHARP

4

(2022年度) セグメント別増減分析(対前年)

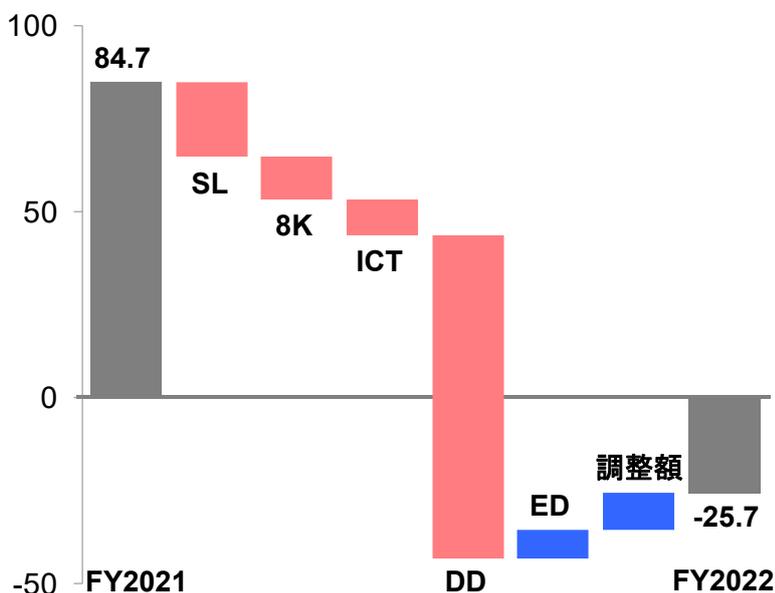
売上高

(単位:十億円)



営業利益

(単位:十億円)



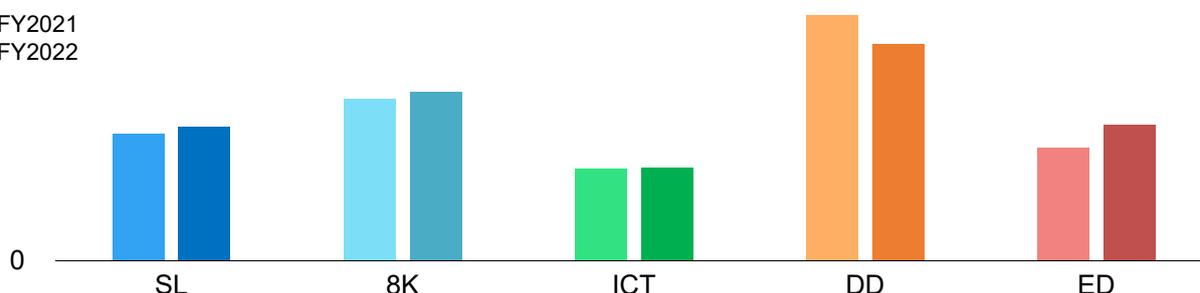
SHARP

5

(2022年度)セグメント別売上高

(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
スマートライフ	223.9	222.2	446.1	248.1	220.5	468.7	+5.1%
8Kエコシステム	276.0	291.5	567.6	295.4	296.3	591.8	+4.3%
ICT	162.1	161.9	324.0	159.4	166.4	325.8	+0.6%
ブランド事業	662.1	675.7	1,337.8	703.0	683.3	1,386.4	+3.6%
ディスプレイデバイス	436.7	422.8	859.6	406.6	353.3	759.9	-11.6%
エレクトロニックデバイス	170.0	226.7	396.8	187.8	287.7	475.5	+19.8%
デバイス事業	606.8	649.6	1,256.5	594.4	641.1	1,235.5	-1.7%
小計	1,269.0	1,325.3	2,594.4	1,297.5	1,324.4	2,621.9	+1.1%
調整額	-50.8	-47.9	-98.8	-39.5	-34.3	-73.8	-
合計	1,218.2	1,277.3	2,495.5	1,257.9	1,290.1	2,548.1	+2.1%

左棒: FY2021
右棒: FY2022



※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

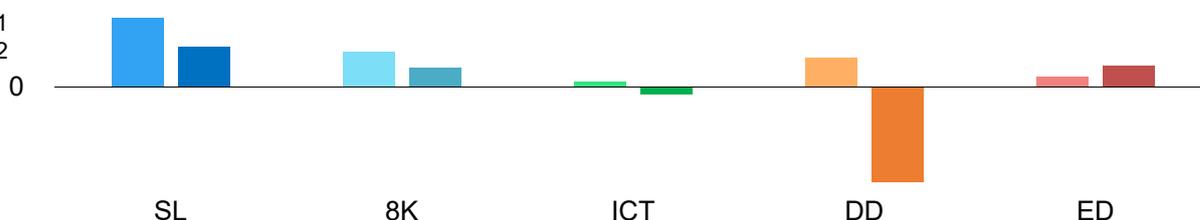
SHARP

6

(2022年度)セグメント別営業利益

(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
スマートライフ	24.4 (10.9%)	23.8 (10.7%)	48.2 (10.8%)	16.8 (6.8%)	11.3 (5.1%)	28.2 (6.0%)	-41.6%
8Kエコシステム	11.5 (4.2%)	13.4 (4.6%)	24.9 (4.4%)	8.1 (2.8%)	5.2 (1.8%)	13.4 (2.3%)	-46.2%
ICT	3.1 (1.9%)	0.9 (0.6%)	4.0 (1.2%)	-9.3 (-5.9%)	3.8 (2.3%)	-5.5 (-1.7%)	-
ブランド事業	39.1 (5.9%)	38.1 (5.6%)	77.2 (5.8%)	15.7 (2.2%)	20.3 (3.0%)	36.1 (2.6%)	-53.4%
ディスプレイデバイス	9.3 (2.1%)	11.0 (2.6%)	20.3 (2.4%)	-13.7 (-3.4%)	-52.7 (-14.9%)	-66.4 (-8.7%)	-
エレクトロニックデバイス	0.3 (0.2%)	6.6 (2.9%)	6.9 (1.8%)	7.4 (3.9%)	7.3 (2.6%)	14.7 (3.1%)	+111.8%
デバイス事業	9.6 (1.6%)	17.6 (2.7%)	27.3 (2.2%)	-6.3 (-1.1%)	-45.3 (-7.1%)	-51.6 (-4.2%)	-
小計	48.8 (3.8%)	55.7 (4.2%)	104.6 (4.0%)	9.3 (0.7%)	-24.9 (-1.9%)	-15.5 (-0.6%)	-
調整額	-9.8	-10.0	-19.8	-8.3	-1.7	-10.1	-
合計	39.0 (3.2%)	45.6 (3.6%)	84.7 (3.4%)	1.0 (0.1%)	-26.7 (-2.1%)	-25.7 (-1.0%)	-

左棒: FY2021
右棒: FY2022



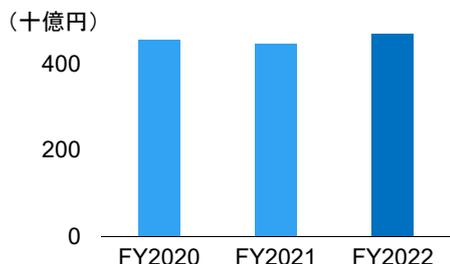
※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

7

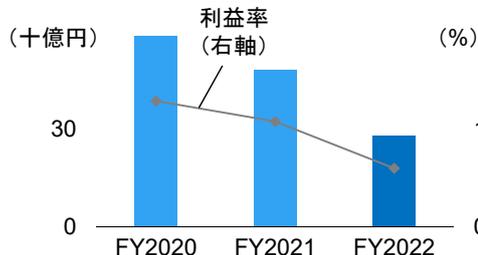
(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
売上高	223.9	222.2	446.1	248.1	220.5	468.7	+5.1%
営業利益 (利益率)	24.4 (10.9%)	23.8 (10.7%)	48.2 (10.8%)	16.8 (6.8%)	11.3 (5.1%)	28.2 (6.0%)	-41.6%

売上高(増収)



- (増) 調理家電は、スマートキッチンやB2Bの取り組みにより、欧米で大幅伸長
- (増) 洗濯機は、ドラム洗などが好調に推移し、伸長
- (増) エネルギーソリューション事業は、海外EPCと国内家庭向けが大きく伸長
- (減) 下期以降、国内・ASEANを中心に家電の市況が悪化
- (減) 空気清浄機は、プラズマクラスターネクストなどが好評で国内で高いシェアを維持したものの、市況低迷の影響で減収
- (減) エネルギーソリューション事業は、国内EPC案件が減少

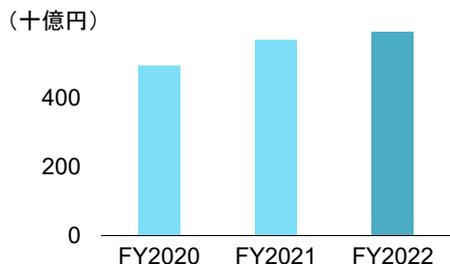
営業利益(減益)



- (減) 円安の影響
- (減) 原材料価格の高騰
- (増) 高付加価値化の進展

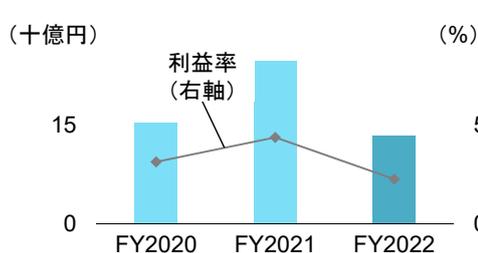
(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
売上高	276.0	291.5	567.6	295.4	296.3	591.8	+4.3%
営業利益 (利益率)	11.5 (4.2%)	13.4 (4.6%)	24.9 (4.4%)	8.1 (2.8%)	5.2 (1.8%)	13.4 (2.3%)	-46.2%

売上高(増収)



- (増) ビジネスソリューション事業は、10%を超える増収
 - ・MFP事業やスマートオフィス事業が、欧州・米州・アジアを中心に大幅に伸長
 - ・インフォメーションディスプレイも、欧米などで売上を伸ばす
- (増) 米州・アジアのテレビが伸長
- (減) 市況の低迷により、中国・欧州・日本のテレビは減収

営業利益(減益)

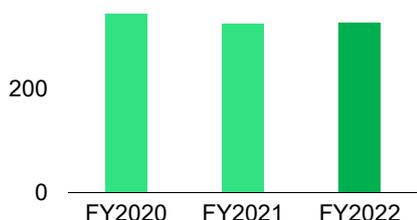


- (減) テレビ事業の販売減
- (減) テレビ事業では、Q3に一過性費用が発生
- (増) ビジネスソリューション事業の高付加価値化

(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
売上高	162.1	161.9	324.0	159.4	166.4	325.8	+0.6%
営業利益	3.1	0.9	4.0	-9.3	3.8	-5.5	-
(利益率)	(1.9%)	(0.6%)	(1.2%)	(-5.9%)	(2.3%)	(-1.7%)	

売上高(増収)

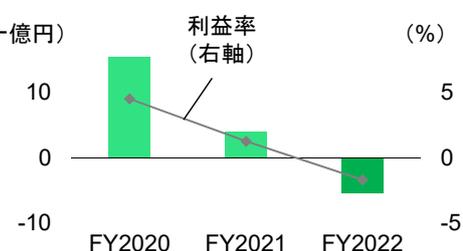
(十億円)



- (増) 国内のB2Gや教育向けPCの売上が伸長
- (増) 注力分野であるソリューション関連の売上も伸長
- (増) 通信事業で、スマートフォンのラインアップ展開を強化、ハイエンドモデルの販売が増加
- (減) 世界的な需要低迷の影響から、PC事業トータルの売上は減少

営業利益(減益)

(十億円)

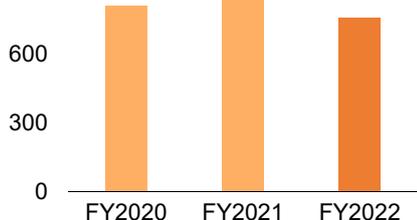


- (減) 円安の影響

(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
売上高	436.7	422.8	859.6	406.6	353.3	759.9	-11.6%
営業利益	9.3	11.0	20.3	-13.7	-52.7	-66.4	-
(利益率)	(2.1%)	(2.6%)	(2.4%)	(-3.4%)	(-14.9%)	(-8.7%)	

売上高(減収)

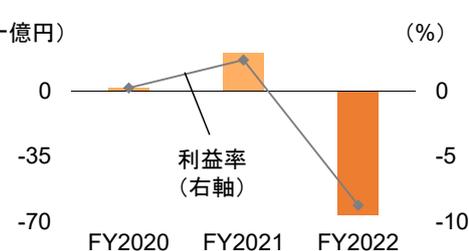
(十億円)



- (減) 大型液晶やPC・スマホ向けディスプレイの市況低迷
- (減) スマートフォン向けパネルやPC向けパネルが減少
- (増) 車載向けパネルなどは着実に伸長

営業利益(減益)

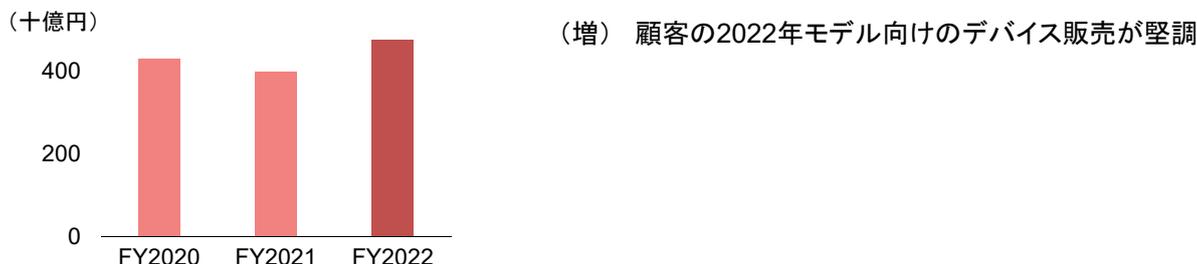
(十億円)



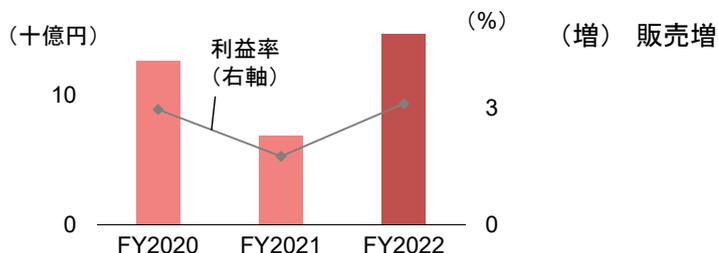
- (減) 販売減
- (減) 大型ディスプレイ事業の影響

(単位:十億円)	2021年度			2022年度			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比
売上高	170.0	226.7	396.8	187.8	287.7	475.5	+19.8%
営業利益 (利益率)	0.3 (0.2%)	6.6 (2.9%)	6.9 (1.8%)	7.4 (3.9%)	7.3 (2.6%)	14.7 (3.1%)	+111.8%

売上高(増収)



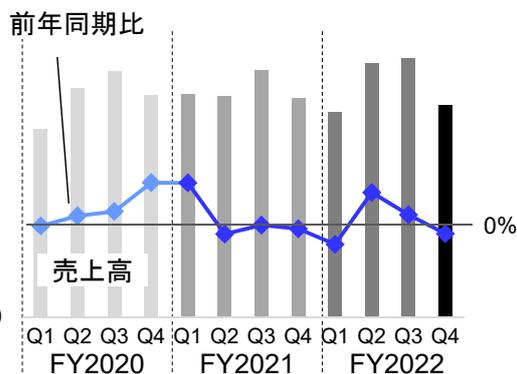
営業利益(増益)



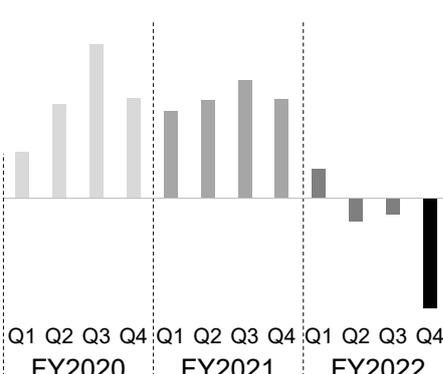
2022年度 第4四半期 連結業績概要

(単位:十億円)	2021年度				2022年度				前同比
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	
売上高	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1	695.8	709.0	581.0	-3.4%
営業利益	18.3 (3.0%)	20.6 (3.4%)	24.8 (3.7%)	20.8 (3.5%)	6.1 (1.1%)	-5.0 (-0.7%)	-3.5 (-0.5%)	-23.1 (-4.0%)	-
経常利益	25.6 (4.2%)	25.2 (4.2%)	33.7 (5.0%)	30.3 (5.0%)	17.4 (3.1%)	-8.2 (-1.2%)	-11.0 (-1.6%)	-28.6 (-4.9%)	-
最終利益	21.6 (3.5%)	20.8 (3.4%)	28.3 (4.2%)	3.1 (0.5%)	26.9 (4.8%)	-17.4 (-2.5%)	-18.4 (-2.6%)	-251.8 (-43.3%)	-
平均為替レート									
ドル円	108.49	109.11	112.71	115.21	128.57	137.38	140.60	131.35	
ユーロ円	130.45	128.33	128.57	128.90	136.60	137.84	142.81	140.60	

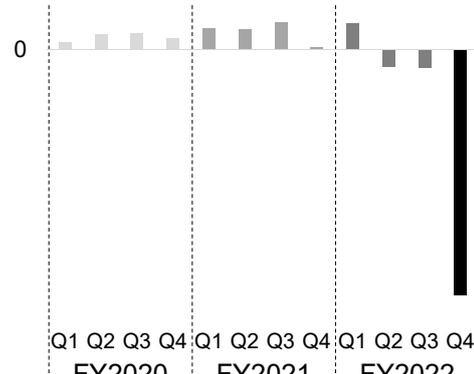
売上高



営業利益



最終利益



営業外損益・特別損益・法人税等の概要

(単位:十億円)

	2021年度		2022年度			
	Q4	通期	Q4	前同 増減額	通期	前年 増減額
営業利益	20.8	84.7	-23.1	-43.9	-25.7	-110.4
営業外損益	+9.5	+30.2	-5.4	-14.9	-4.7	-34.9
内:支払利息	-0.7	-4.4	-2.7	-2.0	-9.2	-4.8
為替差損益	+6.4	+18.9	-0.3	-6.7	+17.2	-1.7
投資関連収益・費用	+4.8	+9.2	+0.2	-4.6	+6.9	-2.3
持分法による投資損益	-1.7	+3.6	-2.5	-0.8	-20.4	-24.0
経常利益	30.3	114.9	-28.6	-58.9	-30.4	-145.3
特別損益	-24.7	-25.1	-222.7	-198.0	-208.5	-183.4
内:固定資産売却益	+2.2	+5.1	+0.4	-1.8	+7.1	+2.0
段階取得に係る差益	-	-	-	-	+12.4	+12.4
事業譲渡益	-0.2	+5.7	-	+0.2	-	-5.7
事業構造改革費用	-	-	-3.0	-3.0	-4.4	-4.4
減損損失	-14.9	-22.7	-219.9	-205.0	-220.5	-197.8
訴訟損失引当金繰入額	-11.7	-11.7	-0.0	+11.7	-1.9	+9.8
税前利益	5.5	89.8	-251.4	-256.9	-239.0	-328.8
法人税等 他	-2.4	-15.8	-0.4	+2.0	-21.7	-5.9
最終利益	3.1	73.9	-251.8	-254.9	-260.8	-334.7

SHARP

14

減損損失の内訳

(単位:十億円)

項目	金額
ディスプレイデバイス	
> 日本の連結子会社の液晶事業関連の建物、機械装置、のれんなど	188.4
> 日本の連結子会社のOLED事業関連の建物、機械装置など	21.2
その他	
> 遊休資産:日本・中国の連結子会社の機械装置など	10.7
> 8Kエコシステム:シャープ、日本・米国の連結子会社の建物、のれんなど	
> エレクトロニックデバイス:日本・中国の連結子会社の建物、工具、器具、備品など	
> ICT:日本・欧州の連結子会社のソフトウェアなど	
合計	220.5

SHARP

15

連結貸借対照表推移

・2022年度末の現預金は 2,620億円、純資産は 2,223億円、自己資本比率は 11.8%となる

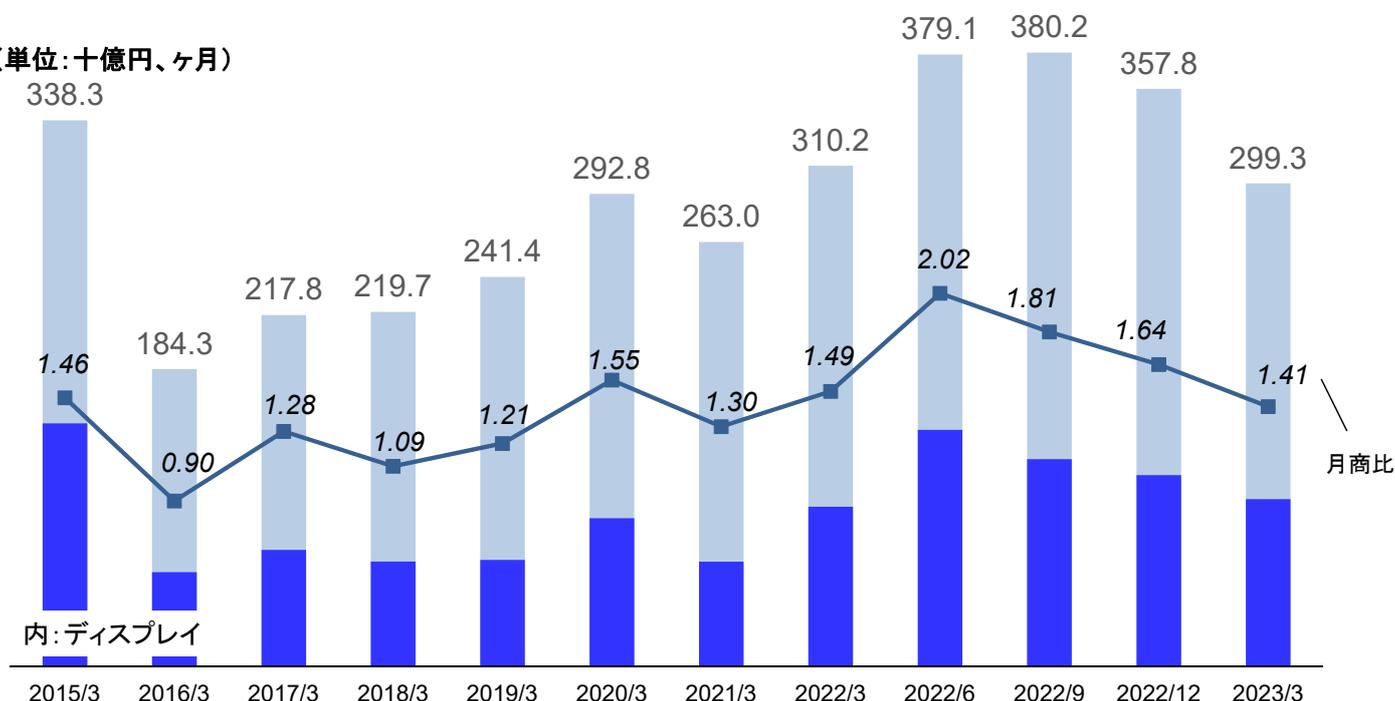
(単位:十億円)

	2021年度		2022年度			2021年度		2022年度	
	3月末	12月末	3月末	12月末		3月末	12月末	3月末	
現預金	287.3	262.8	262.0		買掛金等	422.3	457.0	371.8	
売掛金等	487.1	506.7	438.0		短期借入金	54.3	133.9	121.0	
棚卸資産	310.2	357.8	299.3		1年内社債	0.0	0.0	0.0	
その他	145.8	91.3	87.6		その他	331.5	359.7	345.5	
流動資産計	1,230.6	1,218.9	1,087.0		流動負債計	808.1	950.7	838.4	
有形固定資産	418.2	545.4	389.2		社債	0.0	0.0	0.0	
無形固定資産	42.2	104.1	35.8		長期借入金	572.2	585.4	585.6	
投資その他資産	265.1	264.0	260.7		その他	106.5	121.2	126.5	
固定資産計	725.6	913.7	685.8		固定負債計	678.8	706.6	712.1	
資産合計	1,956.2	2,132.6	1,772.9		純資産	469.2	475.2	222.3	
期末日レート					負債純資産合計	1,956.2	2,132.6	1,772.9	
ドル円	121.41	131.70	132.54		自己資本比率	23.2%	21.6%	11.8%	
ユーロ円	135.27	139.94	144.22		自己資本	454.2	459.8	208.4	

棚卸資産の推移

- ・在庫の削減を最優先する取り組みが進み、正常化
- ・2022年12月末から、585億円の減少

(単位:十億円、ヶ月)



※会計基準の変更があったため、2021/3以前は基準が異なる

有利子負債の推移

・運転資金の圧縮に努め、第4四半期は、純有利子負債を5,013億円から4,890億円まで、123億円圧縮

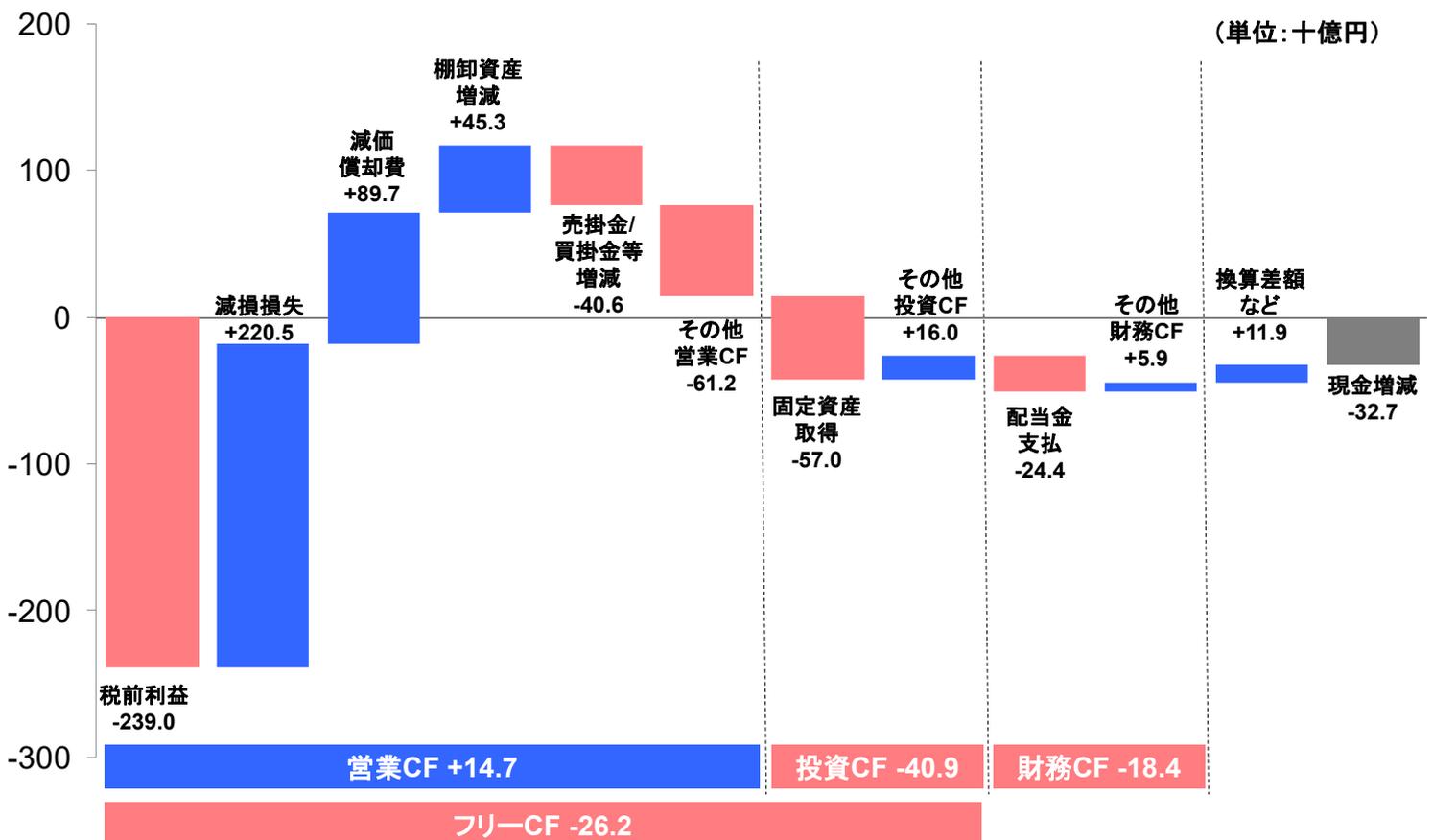


SHARP

※純有利子負債: 有利子負債 - 現預金

18

(2022年度) キャッシュ・フロー



SHARP

19

Ⅱ. 2023年度の取り組み

2023年度取り組み方針

環境認識

- 需要環境は、コロナ特需の反動や世界的なインフレ、エネルギーコストの高止まり、地政学問題等の影響により、全体的に低調に推移する見通し。但し、カーボンニュートラルやDX関連分野等については引き続き堅調な需要が見込まれる
- 半導体不足や原材料価格の高騰、物流コストの上昇等の影響については、足元では緩和傾向にあるが、今後も不透明な状況が継続

取り組み方針

1. 年間黒字の必達

- 開源節流の徹底
 - コスト構造の抜本的見直し
(部材コストダウン、経費削減、物流・品質コストの最小化)
 - 海外事業の拡大/高付加価値商材(AIoT/ソリューション)の展開
 - デバイス事業におけるOne Stop SHARPでの販売拡大

2. ブランド事業を主軸とした事業構造の構築

- 新規事業(新領域/新ビジネスモデル)の具体化加速
- Game Changeを実現する革新技術/デバイスの開発

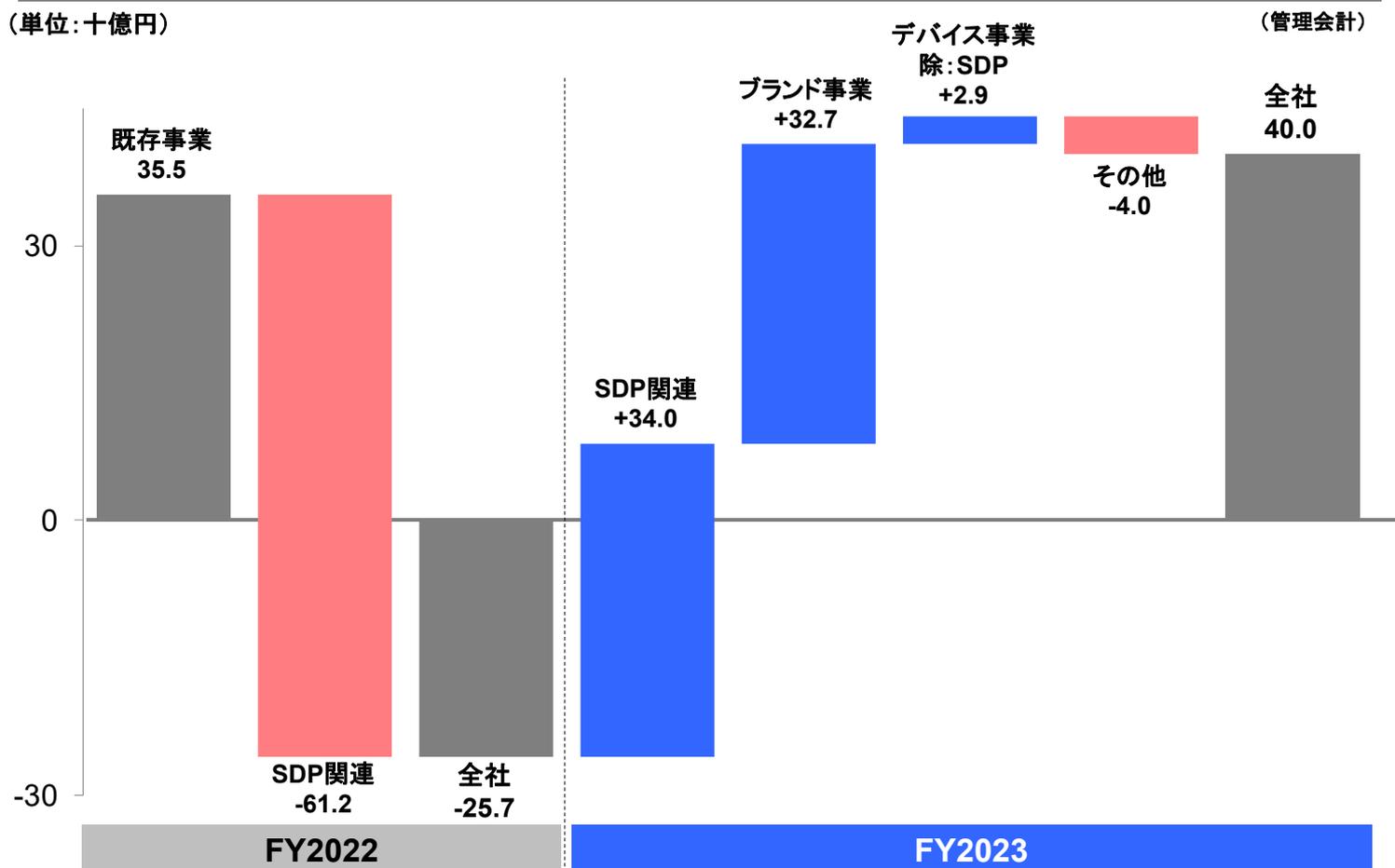
2023年度 連結業績予想

(単位:十億円)

	2022年度	2023年度	
	通期	通期予想	前年比
売上高	2,548.1	2,560.0	+0.5%
営業利益 (利益率)	-25.7 (-1.0%)	40.0 (1.6%)	-
経常利益 (利益率)	-30.4 (-1.2%)	39.0 (1.5%)	-
最終利益 (利益率)	-260.8 (-10.2%)	10.0 (0.4%)	-
平均為替レート			
ドル円	134.48	135.00	
ユーロ円	139.46	145.00	

(2023年度) 営業利益 増減分析(対前年)

(単位:十億円)



事業変革を加速する新たな体制の構築

- ・注力領域の明確化及び事業間シナジーの最大化を狙いに、ブランド事業のグループ体制を再編
- ・技術力の強化を狙いに、最先端のAIやロボティクス等、全社のイノベーションを支える機能を束ねた「イノベーショングループ」を新設



スマートライフ&エナジー事業

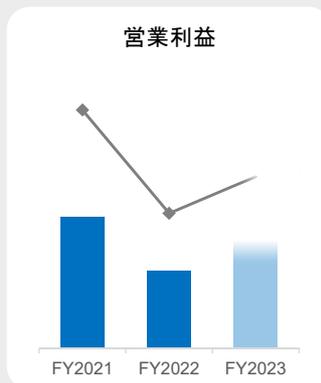
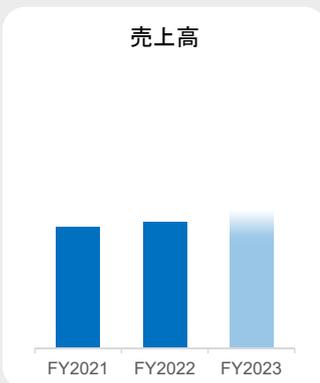


業績概要

増収増益

売上高

営業利益



2023年度の主な取り組み

白物家電

新規独自特長商品やソリューションの創出と
海外事業の拡大

- 付加価値商品のシェア拡大
- PCI搭載新商材の創出 及び B2B開拓
- 日本/米国スマートキッチンの拡大
- ASEAN事業の高付加価値化
- インドネシア エアコン新工場生産モデルの拡販

エネルギーソリューション

堅調な再エネ導入需要の獲得

- 住宅用PV/蓄電池の販売拡大
- アジアにおける大型発電案件の獲得

スマートオフィス事業

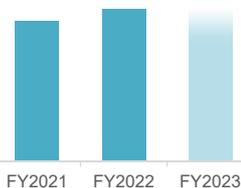


人々の創造性や仕事の効率性の
向上を追求

業績概要

増益

売上高



営業利益



2023年度の主な取り組み

ビジネスソリューション

ソリューション事業の強化、B2Bディスプレイ事業の収益性改善

- スマートオフィスの販売拡大
- MFP事業のラインナップ拡充、商品力強化
- デジタルイメージングソリューション事業のグローバル拡大

PC

国内B2B事業の強化とソリューション事業の拡大

- 国内B2B向け新商材の投入
- PCマネジメントサービスの拡大
- 北米/アジア/オセアニア地域への集中展開

ユニバーサルネットワーク事業



あらゆる人・モノ・情報をつなぎ
豊かで新しい社会の実現に貢献

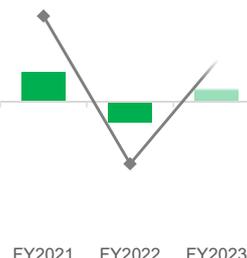
業績概要

黒字化

売上高



営業利益



2023年度の主な取り組み

TVシステム

商品力の強化及びサプライチェーン改革による収益性改善

- XLEDのグローバル販売拡大
- 高付加価値ラインアップの拡充
- 生産工場の競争力強化 及び ODMの有効活用

通信

スマホ事業のブランド力強化、非スマホ事業の拡大

- ハイエンド/ミドルエンド端末構成比の向上
- ルーター等のワイヤレス新商材の販売拡大

ディスプレイデバイス事業

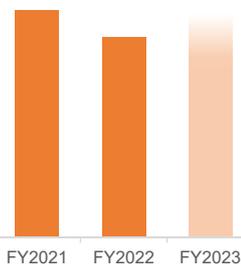


最先端のディスプレイ技術で
DXを牽引

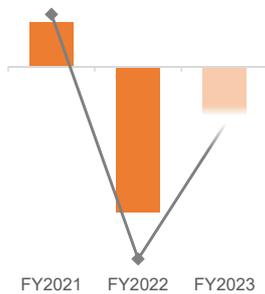
業績概要

赤字大幅縮小

売上高



営業利益



2023年度の主な取り組み

中小型パネル

中型パネル事業拡大、工場稼働の最大化/最適化

- VR向け及びゲーム向け新機種の上上げ
- 車載向けパネルの販売拡大
- エントリーPC等の汎用モデルの採算改善

大型パネル

収益性改善を最優先とした事業運営

- パネル価格を睨んだ生産・販売活動の展開
- カテゴリーシフトの推進

エレクトロニックデバイス事業

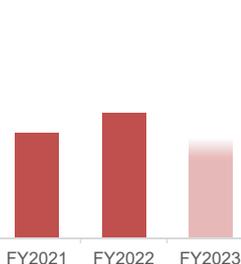


独自技術で
スマート社会の発展に貢献

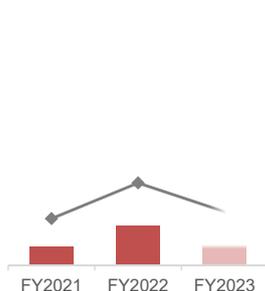
業績概要

減収減益

売上高



営業利益



2023年度の主な取り組み

カメラモジュール

新規事業/新規顧客の開拓

- XR市場向けデバイスの販売拡大
- 既存事業の収益構造の改善

センサー/半導体

新規分野の開拓加速

- バイタルセンシングデバイスの販売拡大
- CMOSイメージセンサーの用途展開

ブランド事業における新規事業の具体化加速

- 4月1日付で各事業グループに新規事業専門組織を設置
- この組織が中心となり、将来の成長の柱となる事業の早期立上げに取り組む



スマートライフ&エネルギー事業

- 食・水・環境/ヘルスケア
- B2B
- 次世代型太陽電池



スマートオフィス事業

- MFP戦略商品
- AI活用ソリューション



ユニバーサルネットワーク事業

- XR
- ローカル5G/プレ6G

SHARP

30

輝けるグローバルブランド“SHARP”を目指す

ESGに重点を置いた経営

年間黒字の必達

ブランド事業を
主軸とした
事業構造の構築

グローバルマインドの醸成

技術力のさらなる強化

HITOを活かす経営

SHARP

31

(補足)開示セグメント

開示 セグメント	ブランド事業			デバイス事業	
	スマートライフ& エナジー事業	スマートオフィス 事業	ユニバーサル ネットワーク事業	ディスプレイ デバイス事業	エレクトロニック デバイス事業
シャープ ㈱	<ul style="list-style-type: none"> ● スマートアプライアンス &ソリューション事業 	<ul style="list-style-type: none"> ● スマートビジネス ソリューション事業 	<ul style="list-style-type: none"> ● TV システム事業 ● 通信事業 		
子 会 社	<ul style="list-style-type: none"> ● シャープエネルギー ソリューション(株) ● SHARP COCORO LIFE(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ● Dynabook(株) 		<ul style="list-style-type: none"> ● シャープディスプレイ テクノロジー(株) ● 堺ディスプレイ プロダクト(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ● シャープセンシング テクノロジー(株) ● シャープセミコンダク ターイノベーション(株) ● シャープ福山レーザー(株)

Ⅲ. 補足資料

連結業績概要

(単位:十億円)

	2021年度			2022年度			2023年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
売上高	1,218.2	1,277.3	2,495.5	1,257.9	1,290.1	2,548.1	2,560.0
営業利益	39.0	45.6	84.7	1.0	-26.7	-25.7	40.0
(利益率)	(3.2%)	(3.6%)	(3.4%)	(0.1%)	(-2.1%)	(-1.0%)	(1.6%)
経常利益	50.8	64.0	114.9	9.2	-39.7	-30.4	39.0
(利益率)	(4.2%)	(5.0%)	(4.6%)	(0.7%)	(-3.1%)	(-1.2%)	(1.5%)
最終利益	42.5	31.4	73.9	9.4	-270.2	-260.8	10.0
(利益率)	(3.5%)	(2.5%)	(3.0%)	(0.8%)	(-21.0%)	(-10.2%)	(0.4%)

SHARP

補足-2

四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1	695.8	709.0	581.0
営業利益	18.3	20.6	24.8	20.8	6.1	-5.0	-3.5	-23.1
(利益率)	(3.0%)	(3.4%)	(3.7%)	(3.5%)	(1.1%)	(-0.7%)	(-0.5%)	(-4.0%)
経常利益	25.6	25.2	33.7	30.3	17.4	-8.2	-11.0	-28.6
(利益率)	(4.2%)	(4.2%)	(5.0%)	(5.0%)	(3.1%)	(-1.2%)	(-1.6%)	(-4.9%)
最終利益	21.6	20.8	28.3	3.1	26.9	-17.4	-18.4	-251.8
(利益率)	(3.5%)	(3.4%)	(4.2%)	(0.5%)	(4.8%)	(-2.5%)	(-2.6%)	(-43.3%)

SHARP

補足-3

セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2021年度			2022年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
スマートライフ	223.9	222.2	446.1	248.1	220.5	468.7
8Kエコシステム	276.0	291.5	567.6	295.4	296.3	591.8
ICT	162.1	161.9	324.0	159.4	166.4	325.8
ブランド事業計	662.1	675.7	1,337.8	703.0	683.3	1,386.4
ディスプレイデバイス	436.7	422.8	859.6	406.6	353.3	759.9
エレクトロニックデバイス	170.0	226.7	396.8	187.8	287.7	475.5
デバイス事業計	606.8	649.6	1,256.5	594.4	641.1	1,235.5
小計	1,269.0	1,325.3	2,594.4	1,297.5	1,324.4	2,621.9
調整額	-50.8	-47.9	-98.8	-39.5	-34.3	-73.8
合計	1,218.2	1,277.3	2,495.5	1,257.9	1,290.1	2,548.1

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

補足-4

セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2021年度			2022年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
スマートライフ	24.4 (10.9%)	23.8 (10.7%)	48.2 (10.8%)	16.8 (6.8%)	11.3 (5.1%)	28.2 (6.0%)
8Kエコシステム	11.5 (4.2%)	13.4 (4.6%)	24.9 (4.4%)	8.1 (2.8%)	5.2 (1.8%)	13.4 (2.3%)
ICT	3.1 (1.9%)	0.9 (0.6%)	4.0 (1.2%)	-9.3 (-5.9%)	3.8 (2.3%)	-5.5 (-1.7%)
ブランド事業計	39.1 (5.9%)	38.1 (5.6%)	77.2 (5.8%)	15.7 (2.2%)	20.3 (3.0%)	36.1 (2.6%)
ディスプレイデバイス	9.3 (2.1%)	11.0 (2.6%)	20.3 (2.4%)	-13.7 (-3.4%)	-52.7 (-14.9%)	-66.4 (-8.7%)
エレクトロニックデバイス	0.3 (0.2%)	6.6 (2.9%)	6.9 (1.8%)	7.4 (3.9%)	7.3 (2.6%)	14.7 (3.1%)
デバイス事業計	9.6 (1.6%)	17.6 (2.7%)	27.3 (2.2%)	-6.3 (-1.1%)	-45.3 (-7.1%)	-51.6 (-4.2%)
小計	48.8 (3.8%)	55.7 (4.2%)	104.6 (4.0%)	9.3 (0.7%)	-24.9 (-1.9%)	-15.5 (-0.6%)
調整額	-9.8	-10.0	-19.8	-8.3	-1.7	-10.1
合計	39.0 (3.2%)	45.6 (3.6%)	84.7 (3.4%)	1.0 (0.1%)	-26.7 (-2.1%)	-25.7 (-1.0%)

※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

補足-5

四半期 セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	前同比
スマートライフ	111.0	112.9	107.3	114.9	110.9	137.2	111.8	108.7	-5.4%
8Kエコシステム	137.5	138.5	148.9	142.6	139.8	155.6	153.8	142.5	-0.1%
ICT	80.2	81.8	82.2	79.6	70.0	89.4	78.9	87.4	+9.7%
ブランド事業計	328.7	333.3	338.5	337.2	320.8	382.2	344.6	338.7	+0.4%
ディスプレイデバイス	213.3	223.4	221.8	201.0	189.4	217.1	217.8	135.5	-32.6%
エレクトロニックデバイス	96.5	73.5	139.5	87.1	68.9	118.8	164.4	123.3	+41.5%
デバイス事業計	309.8	297.0	361.3	288.2	258.3	336.0	382.2	258.8	-10.2%
小計	638.6	630.3	699.9	625.4	579.2	718.3	726.8	597.5	-4.5%
調整額	-27.0	-23.7	-24.0	-23.9	-17.0	-22.4	-17.7	-16.5	-
合計	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1	695.8	709.0	581.0	-3.4%

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

補足-6

SHARP

四半期 セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	前同比
スマートライフ	12.6 (11.4%)	11.8 (10.5%)	11.6 (10.9%)	12.1 (10.6%)	7.1 (6.4%)	9.7 (7.1%)	5.7 (5.2%)	5.5 (5.1%)	-54.1%
8Kエコシステム	4.1 (3.0%)	7.3 (5.3%)	6.8 (4.6%)	6.5 (4.6%)	4.3 (3.1%)	3.7 (2.4%)	2.9 (1.9%)	2.3 (1.6%)	-64.7%
ICT	2.1 (2.7%)	0.9 (1.2%)	2.1 (2.7%)	-1.2 (-1.6%)	-2.5 (-3.7%)	-6.7 (-7.6%)	-2.2 (-2.9%)	6.0 (6.9%)	-
ブランド事業計	18.9 (5.8%)	20.2 (6.1%)	20.7 (6.1%)	17.4 (5.2%)	8.9 (2.8%)	6.7 (1.8%)	6.4 (1.9%)	13.9 (4.1%)	-20.0%
ディスプレイデバイス	3.3 (1.6%)	5.9 (2.7%)	5.6 (2.5%)	5.3 (2.7%)	0.6 (0.3%)	-14.4 (-6.6%)	-13.6 (-6.3%)	-39.1 (-28.9%)	-
エレクトロニックデバイス	1.0 (1.1%)	-0.7 (-1.0%)	5.6 (4.1%)	0.9 (1.1%)	0.0 (0.0%)	7.4 (6.2%)	5.9 (3.6%)	1.4 (1.2%)	+54.9%
デバイス事業計	4.3 (1.4%)	5.2 (1.8%)	11.2 (3.1%)	6.3 (2.2%)	0.6 (0.2%)	-6.9 (-2.1%)	-7.7 (-2.0%)	-37.6 (-14.5%)	-
小計	23.3 (3.7%)	25.5 (4.0%)	31.9 (4.6%)	23.7 (3.8%)	9.6 (1.7%)	-0.2 (-0.0%)	-1.2 (-0.2%)	-23.6 (-4.0%)	-
調整額	-4.9	-4.8	-7.1	-2.9	-3.4	-4.8	-2.2	0.4	-
合計	18.3 (3.0%)	20.6 (3.4%)	24.8 (3.7%)	20.8 (3.5%)	6.1 (1.1%)	-5.0 (-0.7%)	-3.5 (-0.5%)	-23.1 (-4.0%)	-

※()内の数字は営業利益率です。

補足-7

SHARP

設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2021年度			2022年度			2023年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
設備投資	30.4	21.2	51.7	20.5	23.9	44.5	60.0
内:ディスプレイ	10.4	6.1	16.5	4.2	9.9	14.2	25.3
減価償却費	31.2	34.7	65.9	38.0	46.2	84.2	65.0
研究開発費	39.9	46.3	86.2	39.9	38.7	78.7	85.0

(単位:円)

平均為替レート	2021年度			2022年度			2023年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
米ドル	108.80	113.96	111.38	132.98	135.98	134.48	135.00
ユーロ	129.39	128.73	129.06	137.22	141.71	139.46	145.00

SHARP

補足-8

四半期 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
設備投資	13.4	17.0	11.0	10.2	5.0	15.5	12.3	11.6
内:ディスプレイ	7.4	3.0	2.4	3.6	0.9	3.3	4.7	5.2
減価償却費	15.3	15.9	16.8	17.9	15.6	22.3	22.9	23.2
研究開発費	19.6	20.3	19.2	27.0	18.7	21.1	20.4	18.3

(単位:円)

平均為替レート	2021年度				2022年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
米ドル	108.49	109.11	112.71	115.21	128.57	137.38	140.60	131.35
ユーロ	130.45	128.33	128.57	128.90	136.60	137.84	142.81	140.60

SHARP

補足-9

【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社（以下、総称して「シャープ」という）の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えうるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制等の各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新 など

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。

※前年増減額等は、表示された億円単位の金額を元に算出しております。

※最終利益(損失)・・・

親会社株主に帰属する当期純利益(損失) または、親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)

※開示セグメント及び略号

スマートライフ(SL)、8Kエコシステム(8K)、ICT(ICT)、ディスプレイデバイス(DD)、エレクトロニックデバイス(ED)

SHARP

SHARP

Be Original.

